



地域課題の解決に向けたスタートアップ企業 との実証実験(広島県事業)について

県内の市町と県内外のスタートアップ企業のマッチングを行い、両者が一緒になって地域課題の解決を目指す広島県事業「The Meet 広島オープンアクセラレーター Gov-Tech-Challenge」において、このたび本市は次のスタートアップ企業とともに実証実験に取り組むこととなりました。

※「The Meet 広島オープンアクセラレーター Gov-Tech-Challenge」

県内の市町が抱える様々な行政課題と、デジタル技術を活用したソリューションを提供する成長速度の速い企業（＝スタートアップ）をマッチングし、実証実験を行います。

スタートアップは、各市町の選定委員会等を通して選ばれ、県から最大100万円の補助金（補助率2/3）を受け、実証実験を行います（市の費用負担は不要）。

1 地域課題とその解決に向けて協業するスタートアップ企業及び実証実験の内容

	地域課題	スタートアップ企業	対象	実証実験の内容
1	【商工振興課】 ①商店街団体への加入者を増やし、商店街を元気にしたい！ ②空き店舗を、まちの新たな可能性に変えたい！ ③商店街をデータで見える化し、進化させたい！	株式会社On-C o (三重県桑名市:代表取締役 水谷 岳史)	中通商店街での創業を検討中の方	テストマーケティング ・公園でのマルシェの開催 ・中通商店街の「歩行者利便性増進道路（通称まこみち）制度」の活用
2	【人権・男女共同参画課】 女性が活躍できる職場を呉市内にもっと増やしたい！	ルマルメ株式会社 (東京都港区:代表取締役 芥川広子)	女性活躍推進を検討している市内企業	CDR組織構造診断※により、企業の「何からはじめるか」を可視化 ・社員へのアンケートやヒアリングにより、組織・上司・本人の3つの視点で分析 ・診断結果に基づき、キャリアパス設計、管理職研修、キャリア面談等を伴走支援（2～3社程度を想定）

※CDR組織構造診断とは、C（組織）、D（上司）、R（本人）の3つの視点から、組織の課題を数値化（可視化）する診断です。「女性活躍を進めたいが、何から始めればいいか分からない」という企業に対し、アンケートやヒアリングを通じて課題を明らかにします。

2 期間

令和8年10月～令和9年2月（予定）